

井林

いばやし

たつり

-通信 第五十号-

自由民主

LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所:自由民主党本部
東京都千代田区永田町1-11-23
電話:東京03(3581)6211(代)

自由民主党
静岡県第二選挙区支部

〒426-0037
藤枝市青木3-13-8
TEL 054-639-5801
FAX 054-639-5802
Mail office@t-ibayashi.com
井林たつりの国会事務所
〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館919号室
TEL 03-3508-7127
FAX 03-3508-3427

おかげさまで50号

ソフトインフラ in 志太榛原



井林たつり



三度目の法務大臣就任直後の上川大臣にも、地域の実情を訴え、志太榛原地域のリーガルインフラ充実を要請しました!
(令和二年十月九日)

自民党 入党のお願い

政治の現場では、より多くの党員の皆様にお支え頂いていることが「井林たつり」の発言力に直結致します。多くの方々に自民党入党をお願いします。党費は年間4,000円、家族党員2,000円です。ご入党いただいた方は、総裁選への投票権があります。ぜひ、ご支援の程お願い申し上げます。下記FAX頂くか、電話(054-639-5801)又はメール(office@t-ibayashi.com)でお伝えください。

FAX 054-639-5802



萩生田文科大臣に
学びの保証を提言

お名前 _____

※入党は個人名のみとなります。

住所 〒 _____

TEL/FAX _____ 生年月日 _____

井林たつりのスマイルメッセージ
 第1・第3・第5<水曜日> F M 島田 (76.5MHz)
 放送; 8:10~ 再放送; 18:15~
 ネットでも聞けます (<http://www.jcbasimul.com/>)

衆議院議員 井林たつり

生年月日 昭和51年7月18日
 住 所 藤枝市本町
 本 籍 榛原郡川根本町(お茶農家)
 【経歴】京都大学工学部卒業、同大学院環境工学修了
 平成14年より国土交通省勤務、平成22年6月退官
 平成24年12月初当選(三期目)
 平成28年8月環境・内閣府大臣政務官
 【主な役職】衆議院財務金融委員会 理事
 党・労政局 次長(労働組合との団体交渉窓口)
 党・所有者不明土地等に関する特別委員会 事務局長
 党・原子力規制に関する特命委員会 事務局長
 静岡県サッカー協会中西部支部 会長
 京都大学工学部非常勤講師
 【家族】妻・長女・次女
 【趣味】野球、水泳【好物】焼魚、白米、お茶



ポスター掲示を
お願いします。

目に見えない重要なソフトインフラを整備する重要性

インフラ整備と言えば、道路や河川の整備などですね。そして、生活が快適に豊かになっていきます。こうしたインフラ整備はとても大切です。しかし、目に見えないところで、社会・経済・人権を支える縁の下の力持ちもとても必要です。ここではソフトインフラと呼びますが、目に見えませんが、地味だと思います、でも大切だと信じて志太榛原で取り組みを続けてきました。これからもコツコツと続けて参ります。



コロナで注目！富士山静岡空港の検疫体制整備

富士山静岡空港の外国人出入国者数（令和元年20.6万人）は全国1位、10年連続地方管理空港トップの実績です。その富士山静岡空港で感染症や外来生物を阻止するのが検疫です。

富士山静岡空港では平成26年までは検疫官が不在でした（その都度対応）。これでは、地域の安全はもとより、日本の安全も守れない！

公務員削減の厳しい声がある中、地域の事情を訴えて、**平成26年に常設検疫官1名を設置し、平成27年には5名、平成29年には6名、令和元年には9名に体制を強化！**

武漢便を含む、中国便が多い富士山静岡空港ですが、検疫体制整備により、志太榛原での爆発的な感染は回避できています。今後、海外との交流が徐々に回復する予定ですが、検疫体制強化により志太榛原だけでなく日本の安全に貢献していきます！

空港・クルーズ船や、在留外国人をサポートする入国審査官の増員

富士山静岡空港だけでなく、御前崎・大井川港が寄港を目指すクルーズ船の外国人出入国者への入国審査官の増員は必要不可欠です。また、静岡県には120の国と地域から約9万人（平成30年末時点）の外国人が在留し、静岡県の社会・経済を支えています。在留外国人制度は、年々複雑化するとともに在留外国人は増加の一途をたどります。コロナ禍を乗り越えればその流れは一層強まるのが予想されます。しっかりとサポート体制が必要不可欠です。

このような中、静岡県の入国審査官（名古屋出入国在留管理局静岡出張所）の増員を粘り強く働きかけてきました。結果として、**平成24年に13名だった静岡県の入国審査官は、平成26年に17名、平成27年に22名、令和元年に24名、令和2年に27名と急激に増加！**

入国審査官増員により、空港・クルーズ船の増加や、増加する在留外国人をサポートし、静岡県の活力を支えています！

国会審議の様子



入国審査官・家庭裁判所の充実が必要！熱が入る！



上川法務大臣の前で質疑！課題や実情を訴えました！

家庭や子どもの人権最後の砦、家庭裁判所の充実！

近年、心痛む家庭内の事件が報道されます。このような夫婦・親子関係の紛争など家事事件の調停や審判、また非行のある少年の事件の審判を行うのが家庭裁判所です。志太・榛原地域（旧御前崎町含む）では静岡家庭裁判所島田出張所において調停・審判が行われています。そして、全国で77ある家庭裁判所出張所で、島田出張所は全国二位の取り扱い件数です。家庭や少年を扱う家庭裁判所は、審判・調停のスピードが極めて重要です。**島田出張所は平成27年にてん補回数（事件処理日数）を週3日から週4日の機能強化を実現。**

家庭や子どもの人権を守る最後の砦が家庭裁判所と言って過言ではありません。更なる機能強化に、一人の親として、政治家として全力を尽くします。

日本一の水揚げ！焼津漁港を支える通関業務対応強化！

焼津漁港は、日本一の水揚げを誇る遠洋漁業の基地です。マグロやカツオなど日本人の食卓には欠かせません。しかし、焼津漁港は外国との貿易が許されていない不開港です。そのため遠洋漁業に不可欠な、通関業務が平日のみの実施でした。しかし、魚市場は土曜日にも開場してます。

この問題の解決策として、**焼津漁港で平成27年1月から土曜日の通関が実現しました！**日本一の水揚げを誇る焼津港の通関業務の対応強化を、焼津だけでなく、日本人の食卓の豊かさを守るためにも今後行って参ります！

